

令和4年度

## 学生によるオレンジリボン運動

松山東雲短期大学 実施報告書



実施主体 保育科2年 しのたん保育

実施内容 令和4年11月～令和4年12月 学園祭、学内掲示

### ①事前に取り組んだ内容

○児童虐待について普段考えていることや、児童虐待は何故0にならないのか等といったことについて意見交換を行いました。様々な視点や立場から児童虐待という社会問題を見つめ直したり、自身の中にある「親子はこうあるべきだ」等といった無意識の内に築かれた考えや偏見に気づき、見直したりすることができました。また、これから児童虐待をなくすため、子育て家庭に優しい社会を築くためには自身の意見や考え方を大切にしながら、人の意見や考え方にも耳を傾け、同じように大切にしようとする事ができる姿勢が必要になってくるのではないかと考えました。

○先生が保育者として勤められていた際にあった、児童虐待の事例と行った対応についてお伺いし、それについて感じたことや考えたこと、意見を伝え合いました。この活動を通して、改めて児童虐待を身近な社会問題として捉えることができました。

○児童虐待の定義やしつけとの境界線をどこに引くか、虐待への意識は今の社会にどれくらいあると思うか等といった児童虐待への意識や考え方についてお聞きするためのアンケートを作りました。

○アンケートに答えてくれた人に渡すオレンジリボン、ハートの折り紙、イラスト・標語・虐待相談の電話番号入りミニポスターや、テント内に掲示するオレンジリボン運動についての大型ポスター、一人ひとりの意見をまとめた大型ポスターの製作をしました。

○保護者がアンケートに答えている間に子どもたちが遊んで待つことができるよう、段ボールやペットボトル、新聞紙で作られた玉入れや輪投げ、ボウリングを用意しました。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

学園祭では、幅広い年齢層の子どもたちが温かい雰囲気の中で遊びを楽しんだり、保護者の方や地域の方が子どもたちの姿を見て元気をもらえたりする空間や、児童虐待についてじっくりと考えられるような空間を作ることを意識しました。また、子どもたちが遊べるスペースは広く取り、遊んでいる子どもたちの様子を見ながらアンケートに答えることができるよう机の位置も配慮することで、子育て家庭に優しい社会を作りたいという想いが伝わるような展示にすることを心掛けました。私たちは子どもたちと遊ぶ人、展示に立ち寄ってくれた方の案内をする人、展示を見ただけのよう呼び込みをする人、アンケートをしてくださっている人の質問に答える人として役割分担をしました。

アンケートの内容について質問する人が多く、「とても難しい」との声を頂きましたが、「児童虐待をこれまで以上に深く考えることができた」、「若い人がこのような活動をしているということが嬉しい」、「これからもこの活動を続けていってほしい」との声も頂き、とても励みになりました。

### ③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動を行う前、児童虐待について自分の中だけで考えることが当たり前になってしまっていたこと、また、それはとても勿体ないことであり、自分の考えしか知らないという危険な状態だったのだと気付くことができました。

この機会に隣で保育を学んでいる友達の意見を理解しようしたり、耳を傾けるという活動を通して、児童虐待をさらに身近な社会問題として捉えることができたり、さらなる子育て家庭への支援の必要性に気付いたりすることができたのは将来の保育者としての大きな成長だったと思います。

また、意見交換だけでなく実際に地域の方や保護者の方、子どもたちと過ごす中で、これからの保育を担っていく人として、子どもに優しく接するのと同じように保護者へのサポートにも気配りができる心に余裕のある保育者になりたいと思いました。児童虐待は保護者だけの問題ではなく、社会の生きづらさが可視化されたものではないかという意見が出て、共感する人も多かったです。児童虐待を真っ向から否定するのではなく、子育て家庭に優しい家庭を作りたいという想いが伝わるような関わりや活動を目指したいです。保育現場では、保護者の頑張りを肯定し、日頃からコミュニケーションを重ね、気軽に相談できるような安心できる場を作ることができるような保育者にもなりたいと思います。

オレンジリボン運動を通して、意見交換をしたり実際に子育てをされている家庭と関わったりする中で、児童虐待を減少させるためにはどうすれば良いかということを考えることが、自然と子どもとその保護者に優しい社会を作ること考えることに繋がっていたことに気付きました。これからも継続して様々な人と一緒に児童虐待防止について考えていきたいと思っています。

### 写真



↑準備の様子



↑アンケートスペース



↑オレンジリボン運動の様子